

# 令和8年3月市議会定例会

## 活力都市創造部

### 議案説明資料

#### (当初予算分)

#### 目 次

##### 【予算案件】

1	令和8年度活力都市創造部所管予算（案）総括表	1	頁
2	立地適正化計画改定事業について	2	頁
3	土地利用規制等対策事業について	3	頁
4	南富山駅周辺における拠点まちづくり推進事業について	4	頁
5	ビッグデータを活用した人口動態等分析事業について（新規）	5	頁
6	中央通りD北地区市街地再開発事業について	6	頁
7	桜木町地区市街地再開発事業について（新規）	7	頁
8	都心地区における市街地開発のあり方検討事業について（新規）	8	頁
9	景観まちづくり推進事業について	9	頁
10	屋外広告物適正化事業について	10	頁
11	自転車利用環境整備事業について	11	頁
12	自転車駐車場管理運営事業について	12	頁
13	高山本線活性化事業について	13	頁
14	鉄軌道活性化補助事業について	14	頁
15	鉄軌道施設リフレッシュ事業について	15	頁
16	公共交通利用促進啓発事業について	16	頁
17	北陸新幹線等事業について	17	頁
18	グリーンスローモビリティ運行事業について	18	頁
19	地鉄鉄道線活性化事業について	19	頁
20	富山市総合交通計画改定事業について（新規）	20	頁
21	富山港線 LRT 化 20 周年記念事業について（新規）【交通政策課】	21	頁
22	運転手不足解消支援事業について（新規）	22	頁
23	「日本一幸せ」な移住プロジェクト【公共交通分野】について（新規）	23	頁
24	生活バス維持補助事業について	24	頁

25	市営コミュニティバス等運行事業について	25	頁
26	A I オンデマンド交通システム事業について	26	頁
27	水橋地域A I オンデマンド交通実証運行事業について	27	頁
28	路面電車事業について	28	頁
29	軌道整備事業（軌道整備事業特別会計）について	29	頁
30	富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業について 【富山駅周辺地区整備課】	30	頁
31	富山駅周辺地区土地区画整理事業について	31	頁
32	歩くライフスタイル推進事業について	32	頁
33	おでかけ定期券事業について	33	頁
34	中心市街地活性化推進事業について	34	頁
35	中心市街地活性化事業について	35	頁
36	ヒト・マチ・Ma a S賑わい創出事業について	36	頁
37	自転車市民共同利用システム利用促進事業について（拡充）	37	頁
38	恋するセントラム事業について（新規）	38	頁
39	富山港線 LRT 化 20 周年記念事業について（新規）【まちづくり推進課】	39	頁
40	富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業について 【まちづくり推進課】	40	頁
41	まちなか居住推進事業について	41	頁
42	公共交通沿線居住推進事業について	42	頁
43	木造住宅耐震改修等支援事業について	43	頁
44	被災木造住宅耐震改修等支援事業について	44	頁
45	空き家対策推進事業について（拡充）	45	頁

# 1 令和8年度 活力都市創造部所管予算（案）総括表

## 【一般会計】

（単位：千円、％）

区分 予算科目 (款・項・目)	令和8年度 当初予算(案) A	令和7年度 当初予算 B	対前年度比較	
			増減額 A－B	増減率 A／B
活力都市創造部 合計	7,824,328	4,931,781	2,892,547	158.7
(款8) 土木費	7,824,328	4,931,781	2,892,547	158.7
(項5) 都市計画費	7,824,328	4,931,781	2,892,547	158.7
(目1) 都市計画総務費	956,178	862,142	94,036	110.9
(目2) 土地区画整理費	945	943	2	100.2
(目5) 建築指導費	10,626	13,443	△ 2,817	79.0
(目6) 都市再生費	5,728,734	3,128,650	2,600,084	183.1
(目7) 公共交通対策費	1,127,845	926,603	201,242	121.7

## 【軌道整備事業特別会計】

（単位：千円、％）

区分 予算科目 (款・項・目)	令和8年度 当初予算(案) A	令和7年度 当初予算 B	対前年度比較	
			増減額 A－B	増減率 A／B
軌道整備事業特別会計合計	28,545	26,625	1,920	107.2
(款1) 軌道整備事業費	28,545	26,625	1,920	107.2
(項1) 軌道整備事業費	28,545	26,625	1,920	107.2
(目1) 軌道整備事業費	28,545	26,625	1,920	107.2

## 【集約都市形成支援事業】

### 2 立地適正化計画改定事業について

[都市計画課]

(1) 予算額 7, 200千円

財源内訳	国庫補助	3, 600千円
	一般財源	3, 600千円

#### (2) 事業目的

都心地区や公共交通沿線において、居住や医療、商業施設等の都市機能を計画的に誘導することで、コンパクトなまちづくりを推進し、持続可能な都市の構築を図るもの。

#### (3) 事業内容

令和8年度からの新たな「富山市都市マスタープラン」の内容を踏まえ、関連計画である「富山市立地適正化計画」を改定する。

富山市立地適正化計画改定業務 7, 200千円

(主な内容)

- ・都市機能の立地状況等の調査・分析
- ・目標値や評価指標の検討
- ・居住誘導区域や都市機能誘導区域、誘導施設等の見直し

## 【都市計画事務費】

### 3 土地利用規制等対策事業について

[都市計画課]

(1) 予算額 14,406千円

財源内訳	国庫補助	7,000千円
	使用料及び手数料	672千円
	諸収入	45千円
	一般財源	6,689千円

#### (2) 事業目的

宅地造成及び特定盛土等規制法（通称：盛土規制法）に基づき、盛土等により人家等に被害を及ぼしうる規制区域内において、危険な盛土等を規制するもの。

#### (3) 事業内容

規制区域内の許可申請事務等を適切に実施するとともに、危険な既存盛土を把握するための基礎調査を行う。

ア 盛土規制法における基礎調査 14,000千円

（主な内容）

- ・ 既存盛土等の現地調査
- ・ 応急対策の必要性判断
- ・ 安全性把握調査の優先度評価

イ 事務費等 406千円

## 【都市政策事業費】

### 4 南富山駅周辺における拠点まちづくり推進事業について

[都市計画課]

(1) 予算額 16,710千円

財源内訳	国庫補助	3,600千円
	一般財源	13,110千円

#### (2) 事業目的

南富山駅周辺まちづくりの将来ビジョンの実現に向けた交通結節機能の強化や住環境の向上などの取り組みを通して、活力と魅力ある拠点の形成を図るもの。

#### (3) 事業内容

将来ビジョンやまちづくり方針図の具体化に向けて、市民や民間事業者等との協働により、南富山駅周辺まちづくりの整備計画を策定するとともに、現地測量を実施する。

ア 南富山駅周辺まちづくり整備計画策定業務 7,200千円

(主な内容)

- ・ウォーカブルなまちの実現に向けた道路ネットワークの検討
- ・駅前空間の活用検討
- ・整備ステップや概算事業費等の検討

イ 南富山駅周辺現地測量業務 9,358千円

ウ 事務費等 152千円

## 【都市政策事業費】

### 5 ビッグデータを活用した人口動態等分析事業について（新規）

[都市計画課]

(1) 予算額 5,000千円

〔 財源内訳 一般財源 5,000千円 〕

#### (2) 事業目的

コンパクトシティ政策による都市構造の集約化の状況や移動実態等を的確に把握し、データに基づく施策立案の基礎資料等に活用することにより、コンパクトなまちづくりの継承と深化を図るもの。

#### (3) 事業内容

住民基本台帳データに基づき、これまで蓄積した概ね20年間の人口動態等のビッグデータを活用し、人口分布や密度、居住地選択の動向等の調査・分析を行う。

ビッグデータを活用した人口動態等分析業務 5,000千円

(主な内容)

- ・ 都心地区及び公共交通沿線別等の人口動態や世帯数の変化の分析
- ・ 居住地選択（世代別、市外転入者等）の動向分析

## 【まちなか再生推進事業費】

# 6 中央通りD北地区市街地再開発事業について

[都市計画課]

(1) 予算額 3,743,758千円

財源内訳	国庫補助	2,248,704千円
	市債	1,345,500千円
	基金繰入金	149,500千円
	一般財源	54千円

## (2) 事業目的

中央通りD北地区において、土地の高度利用と都市機能の更新を図る市街地再開発事業を推進し、中心市街地の活性化や賑わいの創出、安全な都市環境の形成を図るもの。

## (3) 事業内容

組合が行う施設建築物工事費等の一部を支援する。

### ア 事業の概要

- ① 施行者 中央通りD北地区市街地再開発組合
- ② 地区面積 約0.8ha
- ③ 施設概要
  - ・ 構造・規模 鉄筋コンクリート造、鉄骨造 地上24階
  - ・ 延床面積 約44,400㎡
  - ・ 主要用途 居住施設、スポーツ交流施設、商業施設、業務施設、駐車場

### イ 事業の経緯と予定

- 平成30年9月 都市計画決定
- 令和3年3月 再開発組合設立認可
- 令和6年10月 建築工事着手
- 令和9年2月 低層棟工事完了
- 令和9年度 建築工事完了

## 【まちなか再生推進事業費】

# 7 桜木町地区市街地再開発事業について（新規）

[都市計画課]

(1) 予算額 210,000千円

財源内訳	国庫補助	105,000千円
	市債	94,500千円
	基金繰入金	10,500千円

## (2) 事業目的

桜木町地区において、土地の高度利用と都市機能の更新を図る市街地再開発事業を推進し、中心市街地の活性化や賑わいの創出、安全な都市環境の形成を図るもの。

## (3) 事業内容

準備組合が行う事業計画作成費の一部を支援する。

### ア 事業の概要

- ① 施行者 桜木町地区市街地再開発組合（予定）
- ② 地区面積 約 1.2ha
- ③ 施設概要（予定）
  - ・ 主要用途 居住施設、宿泊施設、商業施設、業務施設、駐車場

### イ 事業の経緯と予定

- 令和7年10月 都市計画決定
- 令和8年度 事業計画認可、再開発組合設立認可
- 令和9年度 権利変換計画認可
- 令和11年度 建築工事着手
- 令和14年度 建築工事完了

【まちなか再生推進事業費】

8 都心地区における市街地開発のあり方検討事業について（新規）

[都市計画課]

(1) 予算額 7, 286 千円

財源内訳	国庫補助	3, 600 千円
	一般財源	3, 686 千円

(2) 事業目的

都心地区において、官民連携による市街地開発を促進し、エリア価値の向上や都市機能の更新、既存ストックの活用等を図るもの。

(3) 事業内容

これまでの市街地再開発事業の検証や、近年の市街地開発を取り巻く環境の変化、国の動向等の社会情勢を踏まえ、都心地区における市街地開発のあり方を検討する。

ア 都心地区における市街地開発のあり方検討業務 7, 200 千円  
(主な内容)

- ・現状の把握と評価・分析
- ・都心地区の望ましい将来像と市街地開発の方針の検討
- ・市街地開発の推進方策の検討

イ 事務費等 86 千円

## 【都市景観事業費】

# 9 景観まちづくり推進事業について

[景観政策課]

(1) 予算額 7,060千円

財源内訳	国庫補助	3,000千円
	使用料及び手数料	4,023千円
	一般財源	37千円

(2) 事業目的

市民が主体となった景観まちづくりを推進し、良好な景観の形成を図るもの。

(3) 事業内容

景観まちづくり市民団体等が行う活動への支援や立山あおぐ特等席の周知啓発を実施する。また、まちなかの城址大通り等を対象に、魅力ある街路景観の創出に向けた新たな取組を実施する。

- ア 景観まちづくり支援事業 212千円  
・景観まちづくり市民団体、協議会活動補助金など
- イ 眺望景観保全事業 830千円  
・立山あおぐ特等席銘板設置業務委託など
- ウ 景観形成推進事業 6,018千円  
・まちなか街路景観デザイン方針策定業務委託など

## 【都市景観事業費】

### 10 屋外広告物適正化事業について

[景観政策課]

(1) 予算額 5, 1 1 6 千円

〔 財源内訳 使用料及び手数料 5, 1 1 6 千円 〕

(2) 事業目的

良好な景観の形成、風致の維持及び公衆に対する危害の防止を図るもの。

(3) 事業内容

違法屋外広告物に対する是正指導や簡易除却を行うとともに、本年9月末まで経過措置対象となっている既存不適格屋外広告物の改修や撤去に要する工事費の一部補助を実施する。

ア	屋外広告物の是正強化 ・違法屋外広告物の是正指導	2 5 7 千円
イ	屋外広告物適正化の推進 ・制度周知案内業務委託料	6 7 1 千円
ウ	屋外広告物適正化補助 ・屋外広告物改修事業補助金	4, 0 0 0 千円
エ	違法広告物の簡易除却 ・違法広告物の簡易除却委託料	1 8 8 千円

## 【自転車対策事業費】

### 1 1 自転車利用環境整備事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 11,313千円

財源内訳	国庫補助	3,500千円
	市債	3,100千円
	一般財源	4,713千円

(2) 事業目的

自転車利用環境整備計画に基づき、安全で快適に自転車を利用できる環境づくりを推進し、自転車利用の促進を図るもの。

(3) 事業内容

自転車走行位置を明示する統一的な案内サインを整備する。また、自転車利用環境整備計画の見直しを行う。

ア	案内サイン整備	7,000千円
	・整備箇所 市道神通町蜷川線	
	・整備延長 L = 900m	
イ	案内サイン修繕	400千円
ウ	自転車利用環境整備計画見直し	3,913千円

## 【自転車対策事業費】

### 1 2 自転車駐車場管理運営事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 5, 5 8 0 千円

財源内訳	県補助金	1, 1 0 0 千円
	市債	2, 1 0 0 千円
	一般財源	2, 3 8 0 千円

(2) 事業目的

自転車駐車場の適切な管理運営を図る。また、富山駅周辺整備に伴い暫定整備した富山駅東暫定自転車駐車場を確保するもの。

(3) 事業内容

富山駅南自転車駐車場エレベーターロープの更新及び市営自転車駐車場照明のLED化を実施する。また、富山駅東暫定自転車駐車場の代替地として、仮設自転車駐車場用地を借り上げる。

ア	富山駅南自転車駐車場エレベーターロープ更新	1, 0 0 0 千円
イ	自転車駐車場照明LED化	3, 5 0 0 千円
ウ	富山駅東暫定自転車駐車場敷地借上料	1, 0 8 0 千円

## 【公共交通活性化推進事業費】

### 1 3 高山本線活性化事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 42,112千円

財源内訳	諸収入	11,365千円
	一般財源	30,747千円

(2) 事業目的

公共交通軸の1つであるJR高山本線において、持続可能な公共交通の実現に向け、ブラッシュアップ施策を推進するもの。

(3) 事業内容

ア 増便運行事業	33,505千円
イ 高齢者向け運賃事業	3,745千円
ウ 朝便改定運行事業	3,606千円
エ 楡原駅P&R駐車場整備事業	953千円
オ 事務費	303千円

## 【公共交通活性化推進事業費】

### 1 4 鉄軌道活性化補助事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 91,378千円

財源内訳	基金繰入金	90,900千円
	一般財源	478千円

(2) 事業目的

富山地方鉄道株が行う設備の更新等を支援し、鉄軌道の安全性や利便性の向上を図るもの。

(3) 事業内容

ア	鉄道軌道安全輸送設備等整備事業 ・レール、枕木の更新等	70,517千円
イ	老朽化対策事業 ・常願寺川橋梁（上滝線）の補修	13,088千円
ウ	鉄道線車両更新事業	7,350千円
エ	利用促進団体支援事業	200千円
オ	事務費	223千円

## 【公共交通活性化推進事業費】

### 15 鉄軌道施設リフレッシュ事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 2,747千円

財源内訳	市債	1,300千円
	一般財源	1,447千円

(2) 事業目的

公共交通軸である鉄軌道線において、老朽化が進む施設の更新等を行い、サービスの向上及び利用促進を図るもの。

(3) 事業内容

ア	速星駅 P&R 駐車場案内看板張替	210千円
イ	越中八尾駅西口ロータリー車止め更新	1,800千円
ウ	西富山駅西口用地維持管理	725千円
エ	事務費	12千円

## 【公共交通活性化推進事業費】

### 16 公共交通利用促進啓発事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 41,448千円

財源内訳	県補助金	176千円
	基金繰入金	31,888千円
	一般財源	9,384千円

(2) 事業目的

公共交通の利用促進に向けて周知・啓発を図るため、モビリティ・マネジメントを実施するもの。

(3) 事業内容

ア 情報発信事業 544千円

公共交通利用啓発チラシや公共交通マップの配布

イ 親子でおでかけ事業 530千円

小学生を対象とした鉄道やバス等の無料乗車券の配付

ウ のりもの語り教育推進事業 374千円

小学校3～6年生の社会科・総合的な学習における公共交通に関する「のりもの語り教育」の実施

エ アオハルライドパス事業 40,000千円

小学校6年生を対象とした交通系ICカード（アオハルライドパス）の配付

【公共交通活性化推進事業費】

## 17 北陸新幹線等事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 104,813千円

〔 財源内訳 一般財源 104,813千円 〕

(2) 事業目的

並行在来線の経営安定化を図るとともに、北陸新幹線の大阪までの全線整備に向けた要望活動を行うもの。

(3) 事業内容

ア 富山県並行在来線経営安定基金負担金 104,400千円

イ 事務費等 413千円

## 【公共交通活性化推進事業費】

### 18 グリーンスローモビリティ運行事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 1,377千円

〔 財源内訳 一般財源 1,377千円 〕

#### (2) 事業目的

環境に優しく低速で安全なグリーンスローモビリティの実用化に取り組み、持続可能な地域公共交通網の形成を目指すもの。

#### (3) 事業内容

富山駅北地区におけるバスタイプ車両の本格運行を支援する。また、ランドカータイプ車両の活用方法を検討する。

ア 富山駅北地区での運行支援	1,140千円
・運行負担支援金	1,000千円
・車両点検費用	140千円
イ ランドカータイプの活用方法検討	237千円
・車検及びメンテナンス料	220千円
・車検代行手数料	17千円

## 【公共交通活性化推進事業費】

### 19 地鉄鉄道線活性化事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 109,538千円

財源内訳	国庫補助	107,000千円
	一般財源	2,538千円

#### (2) 事業目的

持続可能な鉄道線を目指すため、富山地方鉄道鉄道線の維持・活性化を図るもの。

#### (3) 事業内容

富山地方鉄道鉄道線の運行維持のため、県及び沿線市町村による経営支援を行う。また、鉄道線の活性化に向けた先進地調査を行う。

ア 鉄道ネットワーク維持補助金 107,000千円

イ 事務費等 2,538千円

【公共交通活性化推進事業費】

## 20 富山市総合交通計画改定事業について（新規）

[交通政策課]

(1) 予算額 3,000千円

財源内訳	県補助金	1,000千円
	一般財源	2,000千円

(2) 事業目的

持続可能な公共交通の実現に向け、富山市総合交通計画の見直しを行うもの。

(3) 事業内容

本市における公共交通の基本方針や具体的な施策等を示す富山市総合交通計画について、関連計画や公共交通の運行状況等との整合を図る。

富山市総合交通計画改定業務 3,000千円

## 【公共交通活性化推進事業費】

### 2 1 富山港線LRT化20周年記念事業について（新規）

[交通政策課]

(1) 予算額 6,000千円

財源内訳	県補助金	819千円
	一般財源	5,181千円

(2) 事業目的

公共交通の利用促進及び富山港線沿線の賑わい創出を図るもの。

(3) 事業内容

富山港線路面電車化開業20周年を記念して、富山駅及び富山港線沿線において、記念イベント等を開催する。

ア 記念イベント開催 1,372千円

イ デジタルチケット作成 3,520千円

ウ 車両ラッピング製作 1,108千円

## 【公共交通活性化推進事業費】

### 2 2 運転手不足解消支援事業について（新規）

[交通政策課]

(1) 予算額 1, 100千円

〔 財源内訳 一般財源 1, 100千円 〕

#### (2) 事業目的

乗合バス及び路面電車の安定した輸送を維持し、持続可能な公共交通を目指すもの。

#### (3) 事業内容

運転手不足を解消するため、交通事業者の運転手確保に向けた取組を支援する。

ア 新規就業者支度金補助 500千円

イ 新規就業者定着補助（家賃補助） 600千円

## 【公共交通活性化推進事業費】

### 23 「日本一幸せ」な移住プロジェクト【公共交通分野】 について（新規）

[交通政策課]

(1) 予算額 3,600千円

〔 財源内訳 一般財源 3,600千円 〕

#### (2) 事業目的

「日本一幸せ」な移住プロジェクトの一環として、県外からの移住者を対象に、人材不足分野である公共交通の運転手への従事を促すことにより、移住を促進するとともに、公共交通の維持・確保を図るもの。

#### (3) 事業内容

乗合バス及び路面電車の運転手不足を解消するため、交通事業者の運転手確保に向けた取組を支援する。

ア 全国公募費補助	1,500千円
イ 労務環境施設整備補助	500千円
ウ 新生活応援補助	1,000千円
エ 新規就業者定着補助(家賃補助)	600千円

## 【生活交通対策事業費】

### 24 生活バス維持補助事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 294,488千円

財源内訳	国庫補助	32,608千円
	県補助金	34,058千円
	一般財源	227,822千円

(2) 事業目的

交通事業者の生活バス路線や地域が主体となって運行するコミュニティバスを支援し、市民の生活交通を確保するもの。

(3) 事業内容

ア 生活バス路線維持事業 86,625千円

国・県と連携した赤字バス路線に対する支援

イ 地域自主運行バス事業 207,863千円

地域等が主体となって運行する自主運行バス事業に対する支援

## 【生活交通対策事業費】

### 25 市営コミュニティバス等運行事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 189,316千円

財源内訳	国庫補助	21,728千円
	県補助金	16,470千円
	使用料及び手数料	13,815千円
	諸収入	1,194千円
	一般財源	136,109千円

(2) 事業目的

中山間地域における高齢者などの交通弱者を中心とした市民の交通手段を確保するもの。

(3) 事業内容

ア 市営コミュニティバス等運行事業 181,316千円

大山、八尾、山田地域におけるコミュニティバスや、大沢野、細入地域におけるシルバータクシーの運行

イ 市営コミュニティバス再編基本計画策定事業 8,000千円

利用者の利便性向上や、運行の効率化、サービスの平準化を図るため、市営コミュニティバス再編の基本計画を策定するもの。

ウ 貨客混載事業

収益性の向上や、貨物自動車運送事業者の効率化を図るため、山田コミュニティバス山田八尾線における貨客混載の本格実施

(歳入：216千円 1,100円/日×197日)

## 【生活交通対策事業費】

### 26 AI オンデマンド交通システム事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 1,953千円

〔 財源内訳 一般財源 1,953千円 〕

#### (2) 事業目的

郊外や中山間地域において、将来に向けて安心できる持続可能な移動サービスを提供するため、「あいのり大山」を継続運行し、地域生活における生活交通を維持・確保するもの。

#### (3) 事業内容

ア AI オンデマンド交通システム利用料 1,714千円

イ バス停修繕料 93千円

ウ 事務費 146千円

## 【生活交通対策事業費】

### 27 水橋地域A I オンデマンド交通実証運行事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 42,739千円

財源内訳	県補助金	5,000千円
	一般財源	37,739千円

(2) 事業目的

地域が主体となって運行するコミュニティバスを支援し、市民の生活交通を確保するもの。

(3) 事業内容

水橋地域において導入したA I オンデマンド交通システムの実証運行を継続するとともに、その効果や課題を検証する。

ア 委託料 12,300千円

- ・ A I オンデマンド交通システム拡張業務
- ・ 効果検証業務

イ 補助金 30,439千円

- ・ 水橋地域オンデマンド運行経費

## 【路面電車事業費】

### 28 路面電車事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 149,442千円

財源内訳	基金繰入金	40,200千円
	一般財源	109,242千円

(2) 事業目的

路面電車の適切な維持管理を行い、安全性及び定時性を確保するもの。

(3) 事業内容

本市が所有する軌道施設について、利便性向上や維持管理を行うとともに、富山地方鉄道が実施する富山港線（鉄道区間）の施設改修や市内電車環状線の運行を支援する。

ア	富山地方鉄道㈱への補助金	58,000千円
	・富山港線整備事業（枕木更新、レール交換等）	
イ	富山地方鉄道㈱への負担金	60,457千円
	・ポートルムの維持管理費等	13,335千円
	・市内電車環状運行	47,122千円
ウ	路面電車施設の維持管理	30,870千円
	・軌道施設修繕及び修繕部品の購入等	
エ	事務費	115千円

## 【軌道整備事業費】

### 29 軌道整備事業（軌道整備事業特別会計）について

[交通政策課]

(1) 予算額 28,545千円

財源内訳	路面電車使用料	23,315千円
	軌道整備事業費寄附金	3,000千円
	繰越金等	2,230千円

(2) 事業目的

軌道整備事業者として、路面電車の適切な維持管理を行い、安全を確保するもの。

(3) 事業内容

軌道施設（富山都心線、富山駅南北接続線、富山港線）の日常点検や電気料などの経費を賄う。

路線名	維持管理費
富山都心線	10,012千円
富山駅南北接続線	8,664千円
富山港線	9,869千円

## 【富山駅周辺整備事業費】

### 30 富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業について

[富山駅周辺地区整備課]

(1) 予算額 936,927千円

財源内訳	国庫補助金	52,000千円
	市債	691,300千円
	基金繰入金	191,400千円
	一般財源	2,227千円

(2) 事業目的

富山駅付近連続立体交差事業や都市基盤整備を行うことで、駅周辺地区の円滑な交通の確保と市街地の一体化、快適で賑わいのある都市空間の創出を図るもの。

(3) 事業内容

ア 負担金	717,534千円
富山駅付近連続立体交差事業負担金等	
イ 補助金	114,052千円
公共交通運行安定化対策補助金	
ウ 工事請負費	93,000千円
富山駅東口周辺道路整備工事	
富山駅東口高架下自転車駐車場整備工事	
エ 委託料	12,000千円
富山駅東口案内サイン・監視カメラ設置業務委託	
富山駅西口周辺路面標示等改修業務委託 等	
オ 事務費等	341千円

## 【富山駅周辺整備事業費】

### 3 1 富山駅周辺地区土地区画整理事業について

[富山駅周辺地区整備課]

(1) 予算額 75,949千円

財源内訳	国庫補助金	40,150千円
	分担金及び負担金	110千円
	市債	29,500千円
	基金繰入金	3,300千円
	一般財源	2,889千円

(2) 事業目的

県都富山市の玄関口にふさわしい公共施設の整備を行うことで、公共交通の利便性向上や、交通結節機能の強化を図るほか、賑わいづくりなど魅力あるまちづくりにつなげるもの。

(3) 事業内容

ア 工事請負費	61,100千円
富山駅横断東線整備工事	
富山駅横断東線交差点付近支障物件移転工事	
イ 補償金	12,000千円
富山駅横断東線交差点付近支障物件移転補償	
ウ 委託料	1,980千円
富山駅横断東線仮通路安全施設設置業務委託 等	
エ 事務費等	869千円

## 【都市政策事業費】

### 3 2 歩くライフスタイル推進事業について

[まちづくり推進課]

(1) 予算額 10,266千円

〔	財源内訳	一般財源	10,266千円	〕

#### (2) 事業目的

全ての世代がいつまでも幸福に暮らせる、活力あるまちづくりを実現するため、車に依存したライフスタイルから、歩いて暮らすライフスタイルへの転換を促すもの。

#### (3) 事業内容

ア 「とほ活」アプリの運用保守	7,467千円
イ アプリの機能改修等	699千円
ウ 歩くライフスタイルの普及啓発 ・官民連携イベントの開催 ・PRツールの作成 など	1,800千円
エ 事務費等	300千円

## 【中心市街地活性化事業費】

### 33 おでかけ定期券事業について

[まちづくり推進課]

(1) 予算額 140,254千円

財源内訳	諸収入	25,000千円
	基金繰入金	12,821千円
	一般財源	102,433千円

#### (2) 事業目的

市内在住の高齢者を対象に、バスや電車等を日中1乗車100円で利用できるおでかけ定期券を発行し、公共交通機関の利用による中心市街地への高齢者の外出機会を促し、中心市街地の活性化を図るもの。

#### (3) 事業内容

ア	対象者	富山市に住所を有する65歳以上の方
イ	利用時間	9:00~17:00(降車時間)
ウ	利用者負担金	年間1,000円(新規申請時・更新時)
エ	利用料金	1乗車につき100円
オ	対象交通機関	路線バス、電車、路面電車、フィーダーバス、まいどはやバス
カ	事業費内訳	おでかけバス事業 89,931千円 おでかけ電車事業 18,311千円 おでかけ市内電車 32,012千円

## 【中心市街地活性化事業費】

### 3 4 中心市街地活性化推進事業について

[まちづくり推進課]

(1) 予算額 7, 3 2 3 千円

〔	財源内訳	一般財源	7, 3 2 3 千円	〕

#### (2) 事業目的

第4期中心市街地活性化基本計画の計画期間が令和8年度末で終了することから、新たに第5期計画（計画期間：令和9年度から令和13年度まで）を策定するもの。

#### (3) 事業内容

ア 委託料 7, 0 0 0 千円

第5期中心市街地活性化基本計画策定業務委託

（主な内容）

- ・第4期中心市街地活性化基本計画の取り組み成果の検証
- ・中心市街地の現況や地域ニーズ等の把握、課題の分析
- ・計画案の策定

イ 事務費等 3 2 3 千円

#### (4) 主なスケジュール

令和8年	1 1 月	パブリックコメント実施
		富山市中心市街地活性化協議会への諮問
令和9年	1 月	内閣府への認定申請
	3 月	計画の策定・公表

## 【中心市街地活性化事業費】

### 35 中心市街地活性化事業について

[まちづくり推進課]

(1) 予算額 133,801千円

財源内訳	使用料及び手数料	264千円
	財産収入	12,909千円
	市債	16,600千円
	諸収入	14千円
	一般財源	104,014千円

(2) 事業目的

中心市街地の賑わい創出や来街者の増加及び回遊性の向上を図るため、各種事業の実施、民間事業者や民間団体、まちづくり会社等への支援を行うもの。

(3) 事業内容

ア 活性化事業の運営	87,371千円
① まちなか賑わい広場等運営事業	
② 総曲輪ファッションビル管理事業	
③ 富山映像大賞運営事業 など	
イ 活性化事業の支援	20,348千円
① 新規出店サポート事業	
② まちなか活性化事業サポート補助事業 など	
ウ まちづくり会社への支援	16,630千円
① 賑わい交流館運営事業	
② まちなか賑わい創出事業	
エ 官民連携の推進	9,452千円
① 交通空間賑わい創出事業	
② 中心商店街エリア官民連携推進事業	

【中心市街地活性化事業費】

### 36 ヒト・マチ・MaaS 賑わい創出事業について

[まちづくり推進課]

(1) 予算額 4,000千円

〔	財源内訳	一般財源	4,000千円	〕

(2) 事業目的

「ヒマワリプロジェクト」の一環として、富山駅周辺及び中心商店街エリアにおいて、ひまわりを活用したイベントを実施することにより、公共交通の利用促進や歩くライフスタイルの浸透を図るとともに、中心市街地の回遊性向上と賑わいの創出を図るもの。

(3) 事業内容

ひまわりの生花を使ったインスタレーションや、市民が撮影したひまわり写真の展示、夜間の演出照明を実施するほか、ラッピング電車を運行する。

【中心市街地活性化事業費】

### 37 自転車市民共同利用システム利用促進事業について（拡充）

[まちづくり推進課]

(1) 予算額 6,062千円

〔	財源内訳	一般財源	6,062千円	〕

(2) 事業目的

シェアサイクル「アヴィレ」について、事業効果の検証を行うとともに、今後の事業のあり方について検討するもの。

(3) 事業内容

ア 委託料 6,000千円

事業効果検証業務委託

- ・利用実績の調査
- ・市民ニーズの把握
- ・二次交通の先進事例調査
- ・事業の方向性の検討 など

イ 事務費 62千円

## 【中心市街地活性化事業費】

### 38 恋するセントラム事業について（新規）

[まちづくり推進課]

(1) 予算額 1,500千円

財源内訳	国庫補助	1,000千円
	一般財源	500千円

(2) 事業目的

「富山型婚活支援事業」として、中心市街地で路面電車や「とほ活」アプリを活用した婚活イベントを実施することにより、若者同士の出会いの場を創出するとともに、まちなかへの来街促進を図るもの。

(3) 事業内容

若者婚活支援事業業務委託 1,500千円

- ・会場設営費
- ・広告宣伝費 など

【中心市街地活性化事業費】

### 39 富山港線LRT化20周年記念事業について（新規）

[まちづくり推進課]

(1) 予算額 2,000千円

〔	財源内訳	一般財源	2,000千円	〕

(2) 事業目的

富山港線のLRT化20周年を記念したデジタルチケットの販売に合わせ、路面電車の利用促進と富山駅及び南北終着駅周辺エリアの賑わい創出を図るもの。

(3) 事業内容

ア 富山駅周辺

・富山港線LRT化20周年記念パネル展示 など

イ 岩瀬浜駅周辺

・岩瀬みなと祭との連携企画イベントの開催

ウ 南富山駅周辺

・駅周辺での賑わいイベントの開催

## 【富山駅周辺整備事業費】

### 40 富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業について

[まちづくり推進課]

(1) 予算額 123,260千円

財源内訳	使用料及び手数料	9,580千円
	諸収入	25千円
	基金繰入金	9,000千円
	一般財源	104,655千円

(2) 事業目的

富山駅周辺公共施設の管理運営を行い、駅周辺地区の円滑な交通の確保と市街地の一体化、快適で賑わいのある都市空間の創出を図るもの。

(3) 事業内容

ア 委託料	95,525千円
富山駅周辺公共施設維持管理業務委託等	
イ 事務費等	27,735千円
公共施設の電気料、上下水道使用料等	

## 【まちなか居住推進事業費】

### 4 1 まちなか居住推進事業について

[居住政策課]

(1) 予算額 76,989千円

財源内訳	国庫補助	36,850千円
	基金繰入金	24,800千円
	諸収入	13千円
	一般財源	15,326千円

(2) 事業目的

まちなか（都心地区）において、中古住宅を取得する市民や良質な住宅の建設等を行う事業者へ支援し、定住人口の増加と既成市街地の再構築を図るとともに、公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくりを推進するもの。

(3) 事業内容

ア 補助金 73,700千円

- ①中古住宅取得等補助
- ②住宅家賃助成
- ③共同住宅建設補助
- ④宅地再構築補助

イ 事務費等 3,289千円

## 【公共交通沿線居住推進事業費】

### 4 2 公共交通沿線居住推進事業について

[居住政策課]

(1) 予算額 54,653千円

財源内訳	国庫補助	24,570千円
	基金繰入金	28,000千円
	一般財源	2,083千円

#### (2) 事業目的

公共交通沿線居住推進地区において、中古住宅を取得する市民や良質な住宅の建設等を行う事業者へ支援し、定住人口の増加と既成市街地の再構築を図るとともに、公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくりを推進するもの。

#### (3) 事業内容

ア 補助金 54,600千円

①中古住宅取得等補助

②ひとり親家庭等家賃助成

③共同住宅建設補助

④宅地再構築補助

イ 事務費等 53千円

## 【住宅政策推進事業費】

### 4 3 木造住宅耐震改修等支援事業について

[居住政策課]

(1) 予算額 47,114千円

財源内訳	国庫補助	11,400千円
	県補助金	22,800千円
	一般財源	12,914千円

(2) 事業目的

一戸建て木造住宅の耐震改修工事や、避難路に面した危険なブロック塀等の建替え・撤去を行う所有者等への支援を行い、災害に強いまちづくりを推進するもの。

(3) 事業内容

ア 補助金 47,100千円

①耐震改修補助

②耐震設計補助

③危険ブロック塀等の建替え・撤去補助

イ 事務費等 14千円

## 【住宅政策推進事業費】

### 4 4 被災木造住宅耐震改修等支援事業について

[居住政策課]

(1) 予算額 43,130千円

財源内訳	国庫補助	1,050千円
	県補助金	21,265千円
	一般財源	20,815千円

(2) 事業目的

令和6年能登半島地震による被災住宅の耐震化や建替え、宅地の復旧工事等を行う被災者への支援を行い、被災された方々の生活再建、地震からの復旧・復興に取り組むもの。

(3) 事業内容

ア 補助金 43,130千円

- ①被災木造住宅耐震改修支援事業補助金
- ②宅地液状化等復旧支援事業補助金
- ③被災住宅沈下傾斜復旧支援事業補助金

## 【住宅政策推進事業費】

### 4 5 空き家対策推進事業について（拡充）

[居住政策課]

(1) 予算額 69,499千円

財源内訳	国庫補助	22,137千円
	県補助金	100千円
	使用料及び手数料	4,329千円
	財産収入	960千円
	諸収入	3,000千円
	一般財源	38,973千円

(2) 事業目的

「富山市空家等対策計画」に基づき、空き家の適正な維持管理や利活用を促進することで、安全・安心な住環境の実現に向けた空き家対策の推進を図るもの。

(3) 事業内容

ア 委託料 38,316千円

- ①特定空家等代執行業務委託
- ②空家等対策計画策定業務委託
- ③空き家総合相談窓口運営業務委託 等

イ 手数料 6,000千円

財産管理制度活用に係る予納金

ウ 補助金 23,610千円

- ①空き家再生等推進事業補助金
- ②老朽危険空き家等除却事業補助金
- ③空き家等利活用支援事業補助金（新規）
- ④空き家等流通促進奨励金（新規）
- ⑤空き家等仲介奨励金（新規） 等

エ 事務費等 1,573千円